



桑原地区まちづくり協議会

桑原2丁目13-6
904-1821
kuwa-machi@lib.e-catv.ne.jp

桑原フリーマーケット開催・出店のご案内

今年の冬は暖冬で、春の訪れも早まる気配ですが、春の風物詩となっております桑原フリーマーケット・バザーが今年も桑原中央通りで開催されます。

ほのぼのとしたひと時を一緒に過ごしてみませんか。皆さんのお越しを、お待ちしております。

■くわばらまちづくりフリーマーケット・バザー

日時：3月11日（日曜日）
時間：10時00分～13時00分
場所：市道桑原184号線（桑原5丁目34番地先）
桑原中央通り（歩道南側市有地・3ブロック間）

主催：桑原地区まちづくり協議会

■出店募集（申込締切 2月23日 金曜日）

出店参加者を募集いたします。
出店参加者希望の方は下記事務局までご連絡ください。
提供区画数：全25区画 1区画 3.0m × 3.0m
出店料 1区画 1,000円

※ 雨・風をしのげる設備はございません。

【連絡先】桑原地区まちづくり協議会

事務所 桑原2丁目13-16
TEL・FAX (089) 904-1821
メールアドレス kuwa-machi@lib.e-catv.ne.jp
事務員 岩崎 茂子
(月水金9:00～15:00)
事務局長 朝山 和孝
TEL090-1000-3666



門松飾り体験

私は昨年12月24日に、畑寺公民館で地域の皆さんと一緒に門松を作りました。日本に来る前に、私は日本の新年の過ごし方を全然知りませんでした。門松についても初めて聞きました。だから、私は深い興味を持って、今回の活動に参加しました。朝8時、私たちは山へ竹を切りに行きました。初めて竹の中を真剣に観察しました。竹が本当に清浄であることを認識しました。

竹を公民館に運んだ後、私たちは門松作りを始めました。地域の方たちはまず色が近い竹を三本選んで、先端部を斜めに切りました。二本がちょっと短めでした。それから、三本の竹を縄で縛りました。縛るときは短い竹が前に来るようにきれいに並べました。次は、三本の竹を缶の真ん中にセットして、缶の中に土砂を入れました。最後に、竹を中心に周りに松、梅、南天、葉牡丹を土砂に挿し、飾りました。私は地域の方のご指導のもと、2つの小さい門松を作りました。竹の周りに松、梅、南天などの飾り物をいっぱい挿しました。凧ピックを加えて、自分で作った門松がとても可愛いと思いました。門松に入っている松竹梅には、長寿、生命力、繁栄などの



意味があります。そして、門松は年神様が迷うことなく家にいらっしゃるようになるための目印だと考えられています。だから、日本人は年神様を迎えるために、正月に家の門に門松を置きます。私は今回の活動を通して、門松について非常に勉強になりました。最も楽しかったのは私が自分で作った門松を持って帰ったことです。私も門松を家の門に置いて、年神様を迎えました。

松山東雲女子大学 心理福祉専攻3年 朱 詩麗(中国留学生)



犬のフン害防止「イエローチョーク作戦」

まちづくり協議会では、一般ボランティアによる犬のフン害防止を目的とした「イエローチョーク作戦」を11月から開始しております。桑原中央通の一部区間では街路樹等の植え込み部分にフンが多く見受けられます。マナーを守り、犬のフンについては持ち帰りをお願いいたします。



学校で使用する物品寄付のお願い 子どもが使わなくなった物を必要な方に譲るお手伝いを始めました。

	桑原小学校	桑原中学校
回収期日	卒業式前日・当日	離任式の日
回収場所	6年生靴箱付近の箱	靴箱付近の箱
回収内容	体操服、制服、かばん、習字道具、裁縫道具 絵の具セット、画板、ピアノカ	



連絡先 桑原まちづくり協議会事務所
岩崎 089-904-1821
(月水金 9:00～15:00)
保健福祉部 須藤 090-4787-3103
中島 090-2780-5077

保健福祉部ボランティア募集!

『ボランティア登録』ぜひご協力ください。
(今まで申し込みされた方も新たに連絡下されば助かります)
今後の予定 3/11(日) くわばらフリーマーケット
7/未定 健康増進体操
8/未定 夏休み“でらうま食堂”
11/未定 健康増進体操
保健福祉部 今井 090-8978-0562
須藤 090-4787-3103



保健福祉部コーナーのお知らせ!!

くわばらまちづくりフリーマーケットにおいて、福祉部コーナーを設けています。お気軽に参加ください。
☆3/11(日)くわばらフリーマーケット
☆車椅子体験+介助体験
☆視覚障害体験+介助体験(ガイドヘルプ)
尚、包括支援センター桑原道後による相談コーナーを設けています。お気軽にご利用下さい。



◆『桑原地区まちづくり青壮年有志の会』◆

結成して2年が経ち、自主的な運営や方向性を推進するために、各町が持ち回りで会の進行を行い、全会一致を原則として、行事等の取組みや対応を決定しています。昨年、11月には、まちづくりアドバイザーの若松氏をお招きして、「青壮年が取り組むまちづくり」について勉強会を行いました。また、青壮年部では、各町の



結びつきをより強固なものとするためにポロシャツを作成し地域にアピールをして行きたいと考えています。

代表 江戸 通敏

学生部交流会の開催

大学生がまちづくりに参加するのはなかなか珍しいことですが、それは桑原地区だけではないことをご存じですか？清水地区にもまちづくりに参加している大学生がいます。

私たち学生部は昨年11月清水公民館にお邪魔し、学生活動局の皆さんと交流会を行いました。お互いの活動状況や悩みについて、司会を務めていただいた前田先生の進行のもと情報・意見交換をしました。そして、それらを踏まえ「まちづくりに大学生の参加を増やすにはどうしたらいいか」をテーマにグループワークを行いました。あっという間に時間は経ち、たくさんの意見交換を行うことができました。まちづくりに参加している学生同士の



交流会は初めてで、悩みながらも活動している学生が自分たち以外にもいるということが大きな励みになりました。これからも交流を続けながら、自分たちらしい活動を行えればと思います。

学生部 高田

スポーツチャンバラ体験学習会の開催

12月17日、小中学生を対象に、国体スポーツ体験学習としてスポーツチャンバラを開催しました。

参加者も70名程集まり、一度で行うには道具が足りず体育館の半分ではスポーツチャンバラを、もう半分ではディスコンを行いました。どちらの競技も初めて体験した子どもが多く、大盛況で楽しんでいただけました。

これを機に、また来年度も新たな競技を体験していただくとう考慮中です。ディスコンに関しては、まちづくり協議会で購入していますので体験してみたい方はお気軽に申し付けください。体育活動部 高橋



●●● トランシーバー購入啓発について ●●●

桑原地区では、まちづくり協議会安全安心部と自主防災組織連合会が協働して、トランシーバーの購入をすすめ、一昨年までに16台を一部の防災士等に配備。毎月2日と22日には充電並びに交信訓練を実施しています。

災害が発生し、通信網が断られた時に、どう情報を交換し、正確な現状を把握するかが、地区の安全・安心を守ることにつながるとの観点からの配備でした。

現状では、災害時の避難所間の連携、22ある自主防災会間の情報交換には不十分であり、さらなる整備が必要です。昨年には避難をうながす台風もあり、情報伝達網の確立は急がねばなりません。かねてより全国自治総合センターからの助成金を申請し、このほど、審査を通過できました。

これで避難所への配備も含め、桑原地区一帯をカバーできる約50台の体制が整いました。毎年一回の電波料は必要ですが、発災直後の情報の少ない数時間に、正確な情報を得て素早く対応するためにも、最良の器材となります。

1月には、新規の所持者・避難所代表の方々も現行の所持者と一緒に講習会を実施しました。地区の防災訓練時はもちろん、日頃の交信訓練を積み、まさかの時に備えてまいります。安全安心部



●●● 餅つきを楽しみました！ ●●●

地域の方のご協力で、田植え・稲刈りをさせていただいた餅米が収穫でき、餅つきを楽しみました。始めに、いつも食べるご飯のお米より白い餅米を、不思議そうにながめていました。つぎに、杵でつく方法を教えてもらいました。利き手の方の足が前です。

そして、餅つきです。地域の方に手を借りながら全員が餅つき体験をすることができました。自分用の餅を丸めさせてもらい、「すべすべだ！」と感触を楽しみました。最後に、砂糖醤油、きなこ、大根おろしで味を付けたもちを好きなだけ食べ、大満足でした。



2017年11月30日(木曜日) 2年



「松山しののめ学園附属保育園」を開園いたします



この度、国の施策として進められている「企業主導型保育事業」の採択により、本学園が得意とする幼児教育の分野において、とりわけ附属幼稚園で培ってきたノウハウを0歳児からの乳幼児教育に活かし、地域社会に還元することを企図して「松山しののめ学園附属保育園」を設置いたします。

【提供する保育サービス等】

◆保育施設の所在地

松山市桑原3丁目2-1
附属幼稚園舎東側に新築(7月完成予定)

◆開園年月日

2018年9月1日

◆開所時間

○月曜日～金曜日 7:30～18:30(延長時間帯 ~19:30まで)
○土曜日 7:30～18:30(延長なし)

◆募集人数 9名

(0歳児(6か月)～3歳の誕生日を迎えた年度末までの児童)
全ての保護者が、就労している又は子ども・子育て支援法第20条に定める認定を受けている状態にあるお子様が対象です。

◆お問合せ・連絡先

松山しののめ学園附属保育園 設置準備事務室(齋藤、山内)
9:00～17:00(土日祝日は除く)
電話089-931-6211(内線618)